小・中学校適正規模化実施計画(案)作成にかかる意見交換会

- •開催日時 平成24年8月2日(木) 午後7時~8時10分
- ・開催場所 北中学校 多目的ルーム
- ·出 席 者 保護者等12名

《意見集》

質問1

制服は、どのようになるのか。

回答1

運営検討委員会で検討してもらうことになりますが、一般的には、新しく購入する新入生が、新しい制服を購入し、在校生は、すでに着用している制服を着用する例が多いようです。在校生まですべて新しく購入して揃えるということはなく、買い替えの必要があれば、新しい制服を購入することとなるようです。

質問2

北中から南中までの距離は。

回答2

4.3km です。

質問3

北中から南中まで、自転車で行くようになるということか。

回答3

国の基準の 4km、または 6km というのは、自宅から学校までの距離です。通学距離が基準を上回っている場合、いろいろな交通手段の確保に市町村が要する費用に対して支援を得られる制度がありますが、その際の基準は自宅から学校までの通学距離となっています。学校と保護者で相談いただいて、通学路を設定し、距離がどのくらいあるのかを細かく見ていくことになると思います。

また、現在、南中学校へ7km 以上の距離を自転車で通学している生徒がいますので、そのような状況も考慮しなければならないと考えています。

質問4

現在の北中学校の生徒で、自転車で南中学校へ通学する生徒が出てくると思うが、国道 354 号の歩道がない部分はどうするのか。統合までに整備されるのか。

回答4

国道なので、県の管理になります。交通量が多く不安があると思いますので、間に合うように整備を 要望していきたいと思います。また、皆さんにも一緒に要望していただきたいと思います。

質問5

平成26年4月の統合時に、3年生の生徒は、部活動や受験への影響があるのでは。

回答5

部活動については、事前交流をとおして仲間関係をつくり、同じチームになるという気持ちを高めていってもらいたいと考えています。受験については、お互いに頑張って勉強をして高校に入ろうという気持ちになるように盛り上げて、新しい学校をスタートさせたいと考えています。

質問6

子どもたちにとっては、大事な1年間なのでフォローをお願いしたい。

回答6

前年度の準備期間が重要だと考えていますので、できるだけ多く事前交流を実施していきたいと考えています。

質問7

田伏地区なので、すごく遠くなってしまう。夏場はいいかもしれないが、冬場は日が短いので自転車ではどうかなという話をしている。バスが出るとすると、バスの乗車場所まであまり遠いとそこまでをどうするかということや、部活動をやっている生徒とやっていない生徒では下校時間が違うので、本数はどうなるのか心配している。

回答7

参考資料にあるように、中学校のバスの先進事例があまりなく、小学校の事例となってしまいますが、いずれの学校でも登校時1便、下校時2便というのが一般的なようです。小学校は、低学年、高学年という利用になると思われますが、中学校で2便運行することになれば、部活動をやっていない生徒とやっている生徒が、それぞれ乗れるような設定になると思います。停留所については、自宅からバス停までの距離が500m以内という例が一般的なように見てとれます。あまり停留所が多いと、時間がかかってしまうということで設定されている基準だと思います。今後、さらに事例を研究して検討の場に提供できるようにしたいと考えています。

意見1

スクールバスは、部活の朝練への対応はどうするのか。1 便ということでは、保護者に負担がかかってしまうので検討してほしい。

意見2

小学生、特に1年生が4kmを歩くというのはきつい。

質問8

小学校の事前交流事業はどのようなことを考えているのか。

回答8

南北中の統合を実施して、効果的な事業を検討していきたいと思います。

質問9

北中の先生が、統合後の学校に配置されるような配慮はあるのか。よく知っている先生がいれば、 相談もしやすいと思う。

回答9

教員数が減るので、全部の先生というわけにはいきませんが、何人かは配置されることになると思います。

質問10

部活動のユニフォームは、どうするのか。統合時の3年生は、夏休みまでの数ヶ月の使用なのに新調することはできない。

回答10

ユニフォームについては、市で購入する方向で調整したいと思います。霞ヶ浦町の町制施行の際に、町で購入した例があります。

意見3

確実に、子どもたちの安全を確保して、学校などの準備が 100%できた時点で統合を望む。計画は、 延びてもよい。